

県花・水仙を常陸宮家へ 越前水仙献上箱詰・発送式

12月23日、河野総合事務所で、常陸宮家へ献上する越前水仙の箱詰・発送式が行われ、増澤町長や生産農家の人たち約15人が出席しました。

越前水仙の献上は、平成2年に常陸宮ご夫妻が福井県を訪れた際、水仙がお好きだということが話題となったことから始まりました。以来、南越前町、越前町、福井市の持ち回りで毎年献上、今回が19回目で、南越前町になって2回目の持ち番となりました。

式では、町内で収穫された150本の水仙を増澤町長ら3人が仕上げし丁寧に箱詰めしました。増澤町長は「越前海岸の誇りである県花をアピールするいい機会。丹精込めて育てられた生産者の方々の心もお伝えしたい」とあいさつ。プランター植え6鉢、飾り鉢植え1鉢と一緒に届けられました。



交通事故ゼロを願って 南越前町交通安全祈願祭

越前交通安全協会南越前支部が1月7日、清水の熊野神社で交通安全祈願祭を行いました。

山内支部長をはじめ、増澤町長、梅木町議会議長、竹内越前警察署交通課長、南越前町交通指導員など交通安全団体関係者ら約30人が出席。神事が営まれ、代表者が玉串を捧げ、新しい1年の交通安全と交通事故根絶を祈願しました。

増澤町長は、交通事故の無い安全なまちづくりの推進に関係者の協力を依頼。参加者らは交通安全への決意を新たにしました。



防火の決意を込めて 南越前町消防出初式



南越消防組合南越前町消防出初式が1月12日、ウォーターランド南条イベント広場で行われました。

南越消防組合から消防本部消防長をはじめ南消防署の署員25人、消防ポンプ自動車など4台が出動。南越前消防団から清水美征団長以下9個分団の団員180人が参加、消防ポンプ自動車8台、小型ポンプ積載車4台が出動しました。時折、雪が降り寒風吹きすさぶ中、総指揮者の指揮のもと出動状況を報告、増澤町長らによる観閲が行われました。その後、消防団員と消防ポンプ自動車が分列行進を行い、団員たちは寒さに負けないきびきびとした動きで防火への意気込みを高めました。また、火災や災害の無い

安全な町への願いを託し、総指揮者の号令と共に一斉放水が行われ、力強い水のアーチが描かれました。